

# 電気設備エンジニア科 (企業実習付きコース)

R6. 1

## 【訓練の内容は？】

- ① 電気設備工事 … 屋内配線の設計、電気設備や消防・空調設備工事の施工、保守管理を行います。また動力機器等の自動制御の配線作業を行います。
- ② 企業実習 … 電気設備工事関連企業の工事現場で行われている仕事の実習を行います。

訓練の主な内容と教科目		資格取得目標
1	 <p><b>訓練導入講習</b> 将来の働き方（キャリア・ビジョン、キャリア・デザイン）について考え、実践的な職業訓練受講に必要な基礎的能力等を習得します。</p> <p>1. ビジスマナー、コミュニケーション力の向上 職務経歴書の作成方法、企業に関する情報収集 等</p>	
2	 <p><b>電気基礎理論（約1ヶ月）</b> 電気の法則や公式に関して計算や測定等を通じて習得します。また、電気を取り扱うための安全作業に関する知識・技能を習得します。</p> <p>1. 電気理論（直流回路、単相交流、三相交流） 2. 配電理論（配電方式、幹線・分岐線の設計、配線図） 3. 特別教育（低圧電気取扱）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低圧電気取扱業務（特別教育）</li> </ul>
3	 <p><b>電気設備工事（約2ヶ月）</b> 電気設備の屋内配線工事に関して工事方法や守るべき決まり事などを習得します。また、工場等の受変電設備に関して各種機器の動作や点検方法を習得します。</p> <p>1. 器工具使用法及び電線接続法 2. ケーブル配線、電線管工事 3. 太陽光システム工事 4. 受変電設備</p>	<p>【任意受験】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二種電気工事士（国家資格）</li> <li>・第一種電気工事士（国家資格）</li> </ul>
4	 <p><b>消防設備・空調設備工事（約1ヶ月）</b> 消防設備や空調設備の配線工事に関して工事方法や守るべき決まり事などを習得します。</p> <p>1. 消防設備工事（自動火災報知設備の取付・点検） 2. 空調設備工事（家庭用エアコンの配管・取付・取外）</p>	<p>【任意受験】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乙種第4類消防設備士（国家資格）</li> </ul>
5	 <p><b>自動制御技術（シーケンス制御）（約0.5ヶ月）</b> 機器の自動制御に用いる回路の考え方や配線方法を習得します。</p> <p>1. シーケンス制御（基本回路、電動機）</p>	
6	<p>企業実習（1ヶ月）</p> 	<p>電気設備工事業務または電気機器配線組立・保全業務の現場実習を体験し、実務において必要な技能・技術と安全に関する知識を習得します。</p>
7	<p>フォローアップ訓練（0.5ヶ月）</p>	<p>企業実習における課題や疑問点について解決し、実務における問題解決の手法を習得します。また、電工関連資格試験への対策を実施します。</p>

## 【修了すると、何が得られるの？】

### ① 電気設備工事では・・・

電気設備の設計に関わる屋内等配線図の作成から電気設備の工事に関わる器工具の取扱いや各種工事方法について習得します。また、電気による動力機器などの自動制御に関わる電気配線の基本回路を学び、自動制御に関するその保全・点検が併せて習得できます。

### ② 企業実習では・・・

企業で行われている工事現場等での電気工事関連の仕事を体験できます。この体験を通じ、工事現場での仕事への対応力（仕事の段取りから実施まで）を習得できます。また、実習先から採用されることもあります。

## 【訓練のメリットは？ 就職先での活用状況は？】

電気設備（電気工事・制御盤）の施工及び保守管理ができるようになります。第二種電気工事士等関連資格も任意で取得しています。この基本技能を活用して、就職先企業で活躍できます。

## 【どの分野に就職できるの？】

- ① 電気工事業 …… 電気設備の設計・施工業務に従事します。
- ② 消防設備工事業 …… 消防設備の施工・点検業務に従事します。
- ③ 配電盤・制御盤製造業 …… 工場の自動化システムの設計・製作に従事します。

## 【訓練によって取れる資格、および任意の資格は？】

### 【訓練受講で取得できる資格】

- ・ 低圧電気取扱業務（特別教育）

### 【任意受験で取得できる資格】

- ・ 第二種電気工事士（国家資格）
- ・ 第一種電気工事士（国家資格）（※免状の申請には、実務経験が必要）
- ・ 乙種第4類消防設備士（国家資格）

## 【修了生の声】

### （訓練全体） 実習が多く、記憶に残る訓練

大きな収穫は共に勉強する仲間ができたことです。訓練生同士で切磋琢磨して勉強していたので、目標を高く持ち続けることができました。また、実習の時間が多く、これらの科目を通して教えてもらったため、分かりやすく、記憶に残る訓練でした。

### （企業実習） 職種や業種を知らない人には、とても有意義な時間

私は、企業実習先の会社に就職しました。実習先に就職したいと決めた理由は、1ヶ月間働いてやりがいのある仕事だったからです。また、面接だけでは知ることのできなかった仕事内容や会社の雰囲気を肌で感じることもできたのも大きな判断理由です。

企業実習で1ヶ月間、仕事に従事することは職種や業種を知らない人にはとても有意義な時間でした。訓練を受けていた時間は、私にとってかけがえのないものになっています。



「“ものづくり”の仕事をしたい」  
「電気工事に興味がある」という方は、  
ぜひ！ 事前の施設見学を！